

eitoeiko より李晶玉展「神話#1」のご案内です

eitoeiko では 2018 年 1 月 13 日より 2 月 3 日まで李晶玉展「神話#1」を開催いたします。李晶玉（リ・ジョンオク）は 1991 年東京生まれ。在日朝鮮人 3 世の李は朝鮮大学校教育学部美術科に学び、在学中より隣接する武蔵野美術大学との合同展「この場所にいるということ」（2013）「突然、目の前がひらけて」（2015）に参加し、その続編にあたる「境界を跨ぐと、」（2017）では会場を東京都美術館に移し、同世代の作家たちと対話し現在地を探る試みをしています。本展は李の初個展になります。

李は写実的な描写を作品制作に持ち込む一方、絵画というものが事物の表面でしかないことに意識を強く感じ、その裏面に潜む固定観念をあぶり出す試みを続けてきました。インターネット辞書 Weblio では、研究社新英和中辞典における myth（神話）の用例に We must explode the myth that some races were created superior by God. をあげ、「人種差別は神が作ったという神話は打破しなければならない。」という一文が掲載されています。神話とは崇高な概念を想起する物語であるとともに、躓きの石ともなることを李の作品は告げています。本展の開催にあたり、crac.jp 様に一部写真の使用許可をいただきましたことに感謝いたします。皆様のご来廊をお待ちしております。

李晶玉 Ri Jong Ok

1991 年 東京生まれ

現在、朝鮮大学校研究院本科美術コース専攻

主な展覧会

2013 この場所にいるということ 武蔵野美術大学、朝鮮大学校

2014 在日・現在・美術 eitoeiko

2015 突然、目の前がひらけて 武蔵野美術大学、朝鮮大学校

2016 在日・現在・美術 II eitoeiko

2016 現在戦争画展 TAV ギャラリー

2017 境界を跨ぐと、 東京都美術館



左 Grid 2017 パネルに紙、鉛筆、墨、アクリル 72.7×91cm



右 Tower 2017 パネルに紙、鉛筆、墨、アクリル 41×31.8cm

李晶玉 神話#1

2018年1月13日～2月3日

オープニングパーティー 1月13日（土）18時～20時

eitoeiko

〒162-0805 東京都新宿区矢来町 32-2 | 03-6873-3830 | 開廊 12時から 19時 | 日月祝休廊

www.eitoeiko.com | お問い合わせ ei@eitoeiko.com